

長柄ダム桜まつり2018 & 第12回千葉和太鼓まつり

平成30年4月1日(日)、長柄ダム湖畔にあるファーマーズマーケット(長柄ダム直売所)、ロングウッドステーション及び都市農村交流センターにおいて、「長柄ダム桜まつり2018」並びに「第12回千葉和太鼓まつり」が同時開催され、房総導水路事業所から9名の職員が参加しました。



開会式

桜まつりは、長柄ダム(市津湖)湖畔に植樹された桜の開花に合わせて、長柄町の活性化を図る催しで、毎年4月初旬に開催されています。

まつり当日に合わせた様に桜も満開となり、絶好のお花見日和となり、多くの方が来場されました。

房総導水路事業所では、房総導水路の役割や長柄町にある「長柄ダム」の施設概要、さらに緊急改築事業などについて、模型やパネルを展示し、説明を行いました。



30億m³記念事業にて設置したベンチと長柄ダム湖畔の桜



房総導水路ブースと長柄町「ながらん」



房総導水路警報車と「チーバくん」



今年も取水塔を開放！

また、取水塔を開放し、来訪者に取水塔の役割や構造について説明させて頂きました。

今年も天気に恵まれ、多くの来場者があり、地元農産物の直売や紅白もち投げ、長柄ダム湖畔の桜を見ながらのスタンプラリーなど大いに賑わいました。